

# 福井いきいき会新聞

## 一生勉強、一生感動、一生青春 第5号

### 福井いきいき会の会則が改定されました

一乗谷朝倉氏  
遺跡観桜会

系桜(枝垂桜)の名所である一乗谷朝倉氏遺跡を巡りながらの観桜会を、四月八日(月)に挙行しました。参加者十三名の多くは、福井駅からバスに乗って復元町並下車、まず「語り部」の小坂武士さんの名解説で復元町並みを見た後、数日前までの雨の予想が嘘のように、美しく晴れ上がった青空の下で、三庭園跡(諏訪館跡、湯殿跡、南陽寺跡)を散策しました。南陽寺跡庭園は、朝倉義景が足利十五代將軍義昭を招いて観桜の宴を催したところですが、系桜を詠んだ義景と義昭の歌碑が建っていました。昼食は濱本さんが調達した美味な弁当を車座になっていたいただきました。いろいろな種類の桜花を十分堪能し、唐門前では薄墨桜をバックにして、参加者全員の写真を撮りました。健脚組は、下城戸←春日神社←西山光照寺跡を経て朝倉氏遺跡資

2019年5月発行:  
福井いきいき会  
福井市中央1-9  
-29:  
0776-28-6464  
発行責任者  
吉岡事務局長

### 会則改定の概要

時代は、ほぼ三十年続いた平成から、令和に変わりました。福井いきいき会は、設立以来丸六年が経過し、この間多くの新しいサークル活動が加わり、ホームページの開設、新聞の発行といった広報活動が強化されました。

また本年九月には、エレベーターが停止するので、活動拠点を現在のエコライ

フプラザの2,3階に移します。拠点の移動や活動の拡大に従って、運営費も若干増加が見込まれます。このため、先の改定から二年を経過した本会の会則を改定することいたしました。すでに令和元年五月の運営委員会に諮って、改定案が承認されました。

会則改定の主な点は、(一)本会の活動として、新たにホームページの開設と、福井いきいき会新聞(月刊)の発行を加えたこと、(二)参加費百円は、当会のサークル活動に参加するとの観点から、活動場所以に関係なく徴収することになったこと、(三)本会の役員、理事、運営委員などの組織を、役員として会長、副会長(男女各一名)、相談役・顧問若干名、事務局長・次長各一名、運営委員二五名程度とし、これまでであった理事職をなくした点等です。新会則は三面に記載しました。

料館まで歩き、車組と合流後、早めの解散となりました。帰りの朝倉快速バスは、生憎満員になって全員が乗り切れません。参加者の一人は、遠方から来られて長く待っていた男性に席を譲られ、ご当人は竹内貫さんの車で福井にお戻りになったという美談(?)もありました。来年も、観桜会が開けるような平穏な日々が続くことを切に願っております。(文責:寺岡弘文)



### ボーリング同好会 女性陣が大活躍

四月十九日に行われた第二十五回ボーリングでは、女性が大活躍。宮川さんが最終ゲームでストライクを連続し二百九十点の高得点で大逆転の優勝、2位には3点差で橋詰さん、前回新記録をマークされた井上さんも今回は女性陣に脱帽の3位でした。宮川さんは、運動大好きな女性、2位の橋詰さんは、超スローボール

で驚きのスコアをマークされました。

### おしゃべりランチ 過去最高の参加者

四月十八日に行われたおしゃべりランチには、男性十四人、女性三十五人、合計四十九人と過去最大の会員が参加されました。恒例の井上さんの軽妙なスピーチに続いて、おいしい芝寿司をいただきながら、参加者同士の交流を深めました。



はベスト五に入っている。日頃のボランティアの語り部では、幸福度日本一をアピールしているとか。しかし、世界的にみると、日本は韓国にも劣る。トップは北欧の国々と、イギリスだが、理由は王室がある国々だからとのことでした。

### 第三回「ばえ狂歌作品コンクール」 会員の狂歌が入賞

第七代の鯖江藩主であり、巧みな政治手腕で二度の老中を務めた間部詮勝を顕彰して行われる第3回の狂歌作品コンクールに、会員の有志が応募しました。審査の結果、長谷川さんと、片山さんが見事入賞されました。長谷川さんの句は、「百年後 未来都市への夢 託す 時代の主役 女子高 校生」(鯖江地区まちづくりに応援団賞)、片山さんの句は、「鯖江の日 狂歌・鯖の日 めじろおし 間部の殿様 胸はる令和」(間部公をたたえる会 会長賞)です。

### 川柳同好会 四月の優秀句

お題「出会い」  
一席 花の下(もと)  
出会いし君は 杖を持ち  
松島 成美



市展展覧会での小さな作品展の入選作品「幸せ」 吉岡 芳夫

- 二席 春風に 貴方に出会い、恋子感 吉田 美恵子
- 三席 老してくる 出会いの少なくて 寂しいな 齋藤 栄三郎
- 四席 偶然の 出会いが福福の 分かれ道 大野 勉
- 五席 いきいき会 いろんな出会い、あつてこそ 上坂 征夫
- 自由題
- 一席 長話 何時抜けようか 腰が浮く 吉田 美恵子
- 二席 のぼり坂 足はあがらず 息あがる 澤村 玲子
- 三席 認知症 本人楽しく 傍はた(困る) 新田 ヨシエ
- 四席 付度も 自分を潰す 度と越せば 大野 勉
- 五席 砂糖のせ 酒粕食べる 酒修行 吉岡 芳夫

会員のエッセイ

「スマートシニアとして  
生きるために」  
大野 勉

私は自分では多趣味であると思っている。読書、旅行などは自然に身についた趣味。囲碁、盆栽、そば打ちなど他人がやっているのを見て興味・関心を抱いて始めた趣味。そして誰からも教えられずに、自ら興味を感じて始めた趣味。私には家庭菜園、パソコン、都々逸などであるが、それらに今回のテーマである「ボケ防止」が加わったわけである。一芸に秀でる趣味もいろいろ、浅く広く、それでも今なお人生の楽しみとして続けられているのだから悪くないな、と自画自賛しながらの趣味である。

「歴代総理大臣（九十六代）や歴代横綱（七十一代）、歴代天皇（百二十五代）。東海道五十三次、鉄道唱歌東海道編（6番）などを列挙し、さらに「まだまだあるよ」と言葉を継いだ時点で、本当にそんなことができるのかという感嘆の言葉にかかります。私が退職して自由な時間ができたらぜひやってみて心と暖めていたもの一つに四国八十八カ寺霊場巡りがあり、これは退職して程なく実現しました。「趣味としてのボケ防止」はこの八十八カ寺霊場巡りがきっかけで、せめて巡った寺の名前くらいはおぼえておきたいというのが発端でした。

四国八十八カ寺霊場の名前を覚え終わると、覚えること自体が楽しみになり、次は何にしようかと新たな挑戦意欲が湧き、前述の歴代総理大臣、歴代横綱、歴代天皇など、数が決まっているもので、自分が興味を持っているものから始めました。そのうち不特定多数のものや、教育勅語、般若心経、正信偈等の文章など、自分が覚えたいと思うものから次へと挑戦していきました。

いかなるものかを説明すると、たいいてい人は私が覚えた量に驚くと同時に、本当に忘れないで覚えていられるものかと訝しがられます。私がこの趣味に熱中できるのは、  
一 他人の趣味を真似たり勧められたりしたものではなく、自分自身で綴み出した趣味だから  
二 覚えることを強制もされないし、覚えなければならぬと義務感もない気楽さがあること。  
三 ものを記憶するにはコツも近道もなく、根気、努力、諦めないしぶとさ、時間だけが勝負であることに気づいてそれを忠実に実行していること。  
四 覚える後から忘れていった。そこで「人間なら忘れて当たり前」ということに気づき、これを逆手にとり「忘れる後から覚え直せばいいじゃないか」と思って、それを気迫で実行したこと。  
五 取り上げる題材は自分の興味・関心に添うものを選ぶこと。また、その資料はインターネットで簡単に引き出せること（パソコンを手がけたことがここで役だっています）。

六 「継続は力なり」をモットーとして、忘れても悲観せずに根気強く継続していること。  
実際最初のうちは、覚えても覚えても忘れる現実にどれほど劣等感を感じたことでしょうか。しかし「忘れる後から覚え直してやろう」との割り切り方をしてからは忘れることへのあせりも悲観も全くなくなり、悠長な気持ちで対応できるようになりました。

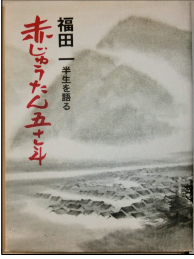
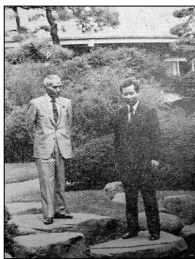
私にはもう一つ別の趣味がある。「家内の介護」である。十一年前に患った脳出血のために、以来彼女の介護を趣味と位置づけて奮闘している。スマートシニアとして生きるために、今後も前向きな姿勢でいろいろな趣味に挑戦していきたいと思っている。

山田 文雄著  
福田一氏は、郷土出身の素晴らしい政治家である。しかし東大法学部に在学中に、後の同盟通信社社長の岩永氏から、日本を世界に広く公正に認識してもらうために作った国家代表通信社の新聞記者になるよう強く要請された。本人も高等文官試験には合格していたが、役人には性格的に向かないと思っていたので、新聞社連合「同盟」の記者になることを決めたという。しかし、郷土出身の代議士に記者になると挨拶に行ったら「羽織ゴロになるとは何事であるかと」ひどく怒られた。しかし入社した新聞連合は創業期の意気に燃えており、初任事は、天皇即位のご大典を全社挙げて大報道したことだったという。福田氏は、青年記者として大奮闘し、やがて政治部記者への道を歩まれた。

最初、南京支局長になり、戦時報道に日本軍の行くところ必ず「同盟」の線班が従軍していたそうだった。その後太平洋戦争に突入する直前に、シンガポール攻略の拠点となったサイゴン支局長を命ぜられ、戦場からニューズを発信していた。シンガポール陥落のとき、イギリス軍の降伏文書調印には、「同盟」の記者が通訳をしたそうだ。南方総局長になったころは、南方各地に広がった占領地の現地に對する宣伝活動や、邦人向けの新聞を発行したものである。

著書ではそのころの現地状況がよく紹介されている。その後、福田氏の生い立ち、学生時代、故貞夫人のこと、政治家を志すが、選挙資金もなく、落選を重ねたこと、お金がない中で県内を隈なく歩いたこと、東京ではどら焼き屋までやっていたことなど、苦難の時代が書かれている。四度目の挑戦でやっと初当選を飾ることができたが、最初の重要な仕事で、国産電力の開発で「電発」の設立に奔走されたこと、労働政務次官になったころは、電産のストライキを繰り返す闘争を解決させたこと、政治家はカラ証文を出すこと、池田第二次改造内閣で通産大臣に任命されたが、当時エネルギー資源が石炭から石油に移る過渡期で、採炭地対策が大きな政治問題と化していた。福田氏は、誠意をもって炭労の組合人と向き合い、不採算の炭鉱の閉鎖、残った炭坑の近代化、石炭火力発電の促進など、手厚い対策を打って炭労の闘争を収束させたこと。その後、米繊維問題の解決や、池田、佐藤、田中ら歴代首相の人となりなども書かれていて興味深い。日航機が日本赤軍に乗っ取られた事件の時は法務大臣を務めており、担当大臣として、犯人の要求を呑んで国内の赤軍派メンバーを釈放せざるを得なかった事情が書かれており、これも興味深い。

著者は、本会の顧問をしていただいている山田文雄さんで、福井新聞社で、政経部長をなさっておられたころに、新聞記事として連載されたものを、後に単行本として出版されたものである。本書は、山田さんがインタビューし、福田氏がそれに答える形で書かれており、大変読みやすく、全編を通じて、福田氏がぶれない強い政治家として、また大きな功績を残された郷土の偉人として尊敬の念を禁じ得ない人であることがよく読み取れる。新聞の連載が進むにつれ反響が大変大きくなり、読者からの電話や手紙が舞い込み始めた。長い記者生活の中でもかっとなかったそうです。連載は、読者の支持に励まされ、結局七十五回まで連載された。一読をお勧めできる名著といえます。（吉岡記）



「福田一 半生を語る  
赤じゅうたん五十年」



# 令和元年五月十四日改定 福井いきいき会会則

## 第一条 (名称)

本会は「福井いきいき会」と称する。

## 第二条 (所在地)

本会の事務局 (☎ 0776-28-6404 FAX 0776-28-2465) は、福井市中央一丁目九の二十九 エコライフプラザに置く。また同所は福井駅前よろず茶屋のサークル活動拠点としても利用する。

## 第三条 (目的)

本会は、社会に広く関心を持つ中高年齢者が集い、楽しく学び語り合い、適度な運動をすることによって、心身ともに健康を保ち、明るい高齢化社会づくりに貢献しつつ、会員相互の親睦を図ることを目的とする。

## 第四条 (活動)

本会は次の活動を行うものとする。

一. 月一回の例会 (原則として最終木曜日)

例会では、外部講師あるいは会員の講演を聞き教養を深める。また、会の行事予定表や、連絡事項などを受ける。

## 二. サークル活動

(一) 健康増進、趣味、教養講座等を楽しむ複数のサー

クルを作り、会員は希望するサークルに参加する。各サークルは、原則として月一回以上の活動を行うものとする。

(二) サークルの新設にあたっては、世話役が活動の主旨、活動内容、実施方法、費用などを運営委員会で説明し、承認を得なければならない。

(三) 世話役は原則として参加者名簿を作成・管理するとともに、サークル活動を実施することを実施報告書を作成し事務局に提出しなければならない。

(四) サークル活動において、活動に必要な費用が発生するときは、参加者から参加費を徴収することができるが、収支の状況は参加者に明示しなければならない。

(五) サークルを解散するときは、その旨を世話役が運営委員会で報告し、承認を得るものとする。

三. 広報活動

(一) インターネット上にホームページを開設し、本会の活動を広く公開するとともに、活動を記録として残す。

(二) 本会の活動予定や活動結果を会員に知らせ、また会員の文芸、芸術作品等の発表の場として、福井いきいき会新聞 (月刊) を発行する。

四. その他

本会の目的を達成するために必要な催し (新年会、旅行会などのイベント) を開催することができる。

第五条 (入退会)

一. 本会の目的に賛同する者であれば、年齢、性別、居住地を問わず入会できる。

二. 入会を希望するものは、所定の会員登録表に、住所、氏名、電話番号、趣味・特技などを記入して事務局に提出するものとする。

三. サークル活動のみに参加する場合でも、世話役を通して事務局に本会への入会届を提出しなければならない。

四. 会員は事務局に申し出るにより退会することが出来る。ただし、事務局に連絡がなくて一年以上、例会やサークル活動に出席がない場合は、退会したものと看做する。

五. 会員名簿 (電子データ) は、事務局で適切に管理し、個人情報流出を防止する。

第六条 (役員)

一. 本会には下記の役員と運営委員を置く。

役員  
会長一名、副会長二名、顧問および相談役 若干名、事務局長および次長 各一名、監事一名。(兼任可)

運営委員 二十五名程度

二. 本会の役員および運営委員の任命や退任は、本会の四役 (会長、副会長、顧問・相談役、事務局長・次長) が候補者を選び、運営委員会に於て承認を得るものとし、その任期は二年とする。ただし再任は妨げない。

第七条 (委員会)

本会の運営及び活動を効果的に行うため、次の委員会を設ける。

(一) 運営委員会

(二) ホームページ委員会

(三) 企画委員会

(四) 新聞作成委員会

第八条 (役員、運営委員、各種委員会委員の職務)

一. 会長は、本会を代表し、本会を統括するとともに、適宜役員会及び運営委員会を招集する。

二. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはその任務を代行する。

三. 事務局長は、本会の事務局を統括するほか、運営委員会の開催、本会会計のまとめ、例会における会員への連絡などを行う。

四. 事務局次長は、事務局

長を補佐し、事務局長に事故あるときはその任務を代行する。

五. 会計担当は、事務局員の援助を受けて本会の会計報告を作成する。

六. 顧問・相談役は、本会の運営や役員等の選任などに助言するものとする。

七. 役員及び運営委員は、会長が招集する運営委員会に出席し、会の運営、行事の企画、サークルなどの提案、審議を行う。

八. 各種委員会委員は、その委員会の目的に沿った方針検討、具体的作業を行う。

九. 監事は、会の会計を監査する。

第九条 (経費及び会費)

一. 本会の経費は、参加費、寄付金、補助金をもって充てる。

二. 本会では参加費として、原則例会、および各サークル活動の参加者から都度参加費百円を徴収する。参加費は、会の運営費に充てる。

三. 会費の変更が必要ときは、運営委員会で金額を審議決定する。

サークル活動の参加者に対しては、別途活動に必要な費用を徴収できる。

四. 新年会、旅行会などの行事に関する会計は、特別会計として管理する。

五. 本会の会計年度は、四月

月一日から翌年の三月三十一日までとし、会計報告は四月の総会で行う。

第十条 (その他)

一. 本会では、原則として政治、宗教活動はおこなわない。

二. 本会を営利目的に利用することは厳禁とする。

三. 当会の目的に反する行為が認められた時は会員の資格を失うものとする。

四. 会員は、福井いきいき会の品位を保つよう行動しなければならない。

附則

(一) この会則の改訂記録は以下の通り。

平成二十五年七月二十五日、「福井いきいき会 規約」を作成し施行。  
平成二十六年六月二十六日、「福井いきいき会 規約」を改訂し、「福井いきいき会会則」として施行。  
平成二十九年二月十四日、前「福井いきいき会会則」を改訂し、新「福井いきいき会会則」として施行。  
令和元年五月十四日、「福井いきいき会会則」を改定し、新「福井いきいき会会則」として施行する。

(二) 会則の改訂は、役員が提案し運営委員会に於て審議決定するものとする。

以上

## 役員及び運営委員

会長 福井 康人

副会長 吉岡 芳夫

相談役 濱田 芳雄

顧問 寺岡 弘文

事務局長 山田 文雄

事務局次長 吉岡 芳夫

大野 勉

濱田 芳雄

折尾 敏和

運営委員 有田 ツグ子、井上 清一 (歴史の会、おしゃべりランチ)、上坂 征夫 (麻雀)、奥島 ヨシ子 (手作りの会)、片山 弘敏 (旅行会)、小坂 武士 (歴史の会、川柳同好会)、小林 久子 (音楽鑑賞会、合唱クラブ)、酒井 慎夫 (経済指標を考える会、音楽鑑賞会)、佐藤 紘一 (ホームページ)、澤村 玲子、塩谷 庸子、竹内 貴 (映画鑑賞会)、津向 清 (写真)、中野ふさえ (囲碁将棋)、長谷川 瑛 (芸能クラブ)、濱本 たけ子 (事務局)、林 智恵子、林 豊二、富士 佑子、増永 一夫、松島 成美 (事務局)、味寺 信一郎 (麻雀)、向川 佐多夫 (会計)、村上碩子 (習字教室)、村瀬 康夫 (ピンポン)、安本敏子、吉田 美恵子、

# 六月の行事予定

## 例会の講演

六月講演は、「人生死ぬまで前向き：ありのままに」、講師は和田高枝氏。

## 旅行会は

### 小浜日帰り旅行

開催日：六月十九日(水)  
集合時刻：七時四十分、帰着：午後六時  
集合場所：福井駅東口  
参加費：七千七百円  
行先：年縞博物館見学、蘇洞門巡り、国宝妙通寺参拝などです。



## 歴史を楽しむ会

古代の道路物語「道幅が四車線もあった」。講師は井上さんです。

日本の古代道路は、古代日本の中央政府が飛鳥時代から平安時代前期にかけて

計画的に整備・建設した道路または道路網を指す。地方では六から十二m、都の周囲では二十四〜四十二mに及ぶ広い幅員を持ち、また、路線形状が直線的である時に直線が三十km以上という特徴を持つ。当時の中国(隋・唐)における道路制度の強い影響が想定されている。直線道路は、まず七世紀初頭の奈良盆地で建設されはじめ、七世紀中期ごろに全国的な整備が進んでいったという。

## 懐かしの映画鑑賞会

オペラの怪人 ミュージカル「オペラ座の怪人」の怪奇小説を映画化したもの。千八百七十年パリのオペラ座で、プリマドンナが事故に巻き込まれ役を降板。新人のバレエダンサーのクリステイヌが大役を得て、舞台を成功に導く。しかし、その姿をじっと見つめる仮



面の男がいた。幼なじみの男性ラウルと再会して喜ぶ彼女を、仮面の男は地下深く連れ去る。

## 易しい科学の話

作曲家アンドリュー・ロイド・ウェバーの傑作ミュージカル『オペラ座の怪人』は、日本でも劇団四季が大ヒットさせた。この舞台をジョエル・シュマツカー監督が映画化。ウェバーの音楽を最大限にいかすために、ドラマはミュージカル構成。よってネームバリューより

も歌唱力のある役者が集められている。オペラ座の美術、衣装、めくるめく映像など、贅の限りをつくしたようなまぶしさで、ウィジュアルがこの悲劇を盛り上げるのに一役買っている。

## インターネット世界旅行

でも変わっていく「基幹細胞」に戻したものだという。一方、基幹細胞から身体の一部を作って病気の臓器を生き返らせる再生医療の研究が盛んになっている。講師(吉岡)は、医療関係にはまったくの素人だが、書物やニュースで知っていた知識をもとに、知りえた範囲でお話してみたい。

## よろず討論会

北欧諸国は、幸福度世界一だという。特に高齢者にとおて最も恵まれた国々だが、今回の世界旅行は、そのうちのデンマークを旅したい。単なる観光案内にとどまらず、幸福度世界一を支えている理由が少しでも分かればよいかなと思っています。

## パソコン教室

ガラ携がなくなり、スマホ全盛の時代が迫っています。スマホの使い方は、難しくありません。スマホの画面をスクリーンで見ても、便利さを学びましょう。

## 令和元年六月の行事予定表

令和元年6月の行事予定表				
区分	NO.	サークル名など	開催日	
カルチャー	1	例会	6/26(水)	
	2	経済指標を考える会	6/5(水)	
	3	懐かしの映画鑑賞会	6/4(火)	
	4	音楽鑑賞会	6/25(火)	
	5	よろず討論会	6/14(金)	
	6	気軽に話せる会 (午前10時)	6/13(木)	6/27(木)
	7	おしゃべりランチ (12時) 【1,100円】	6/12(水)	開始時間に注意
	8	歴史を楽しむ会	6/13(木)	
	9	読書会	6/22(土)	
	10	新聞雑誌の記事を読む会	6/29(土)	
	11	易しい科学の話	6/20(木)	
	12	インターネットで世界旅行	6/28(金)	
参加型	13	パソコン教室	6/1(土)	
	14	川柳同好会	6/15(土)	
	15	カラオケ研究会 (午前10時半)	6/30(日)	開始時間に注意
	16	気軽にカラオケ	6/30(日)	
	17	カラオケうた会 【900円】	6/18(火)	12時開始
	18	合唱グループ(11)	6/3(月)	
	19	習字教室	6/10(月)	
	20	手づくりの会 (別会場) 【1100円】	6/20(木)	
	21	芸能クラブ (ハビリン)	6/13(木)	6/25(火) 13:30~
	22	囲碁将棋	6/6(木)	6/12(水) 6/18(火)
健康	23	私の健康法 (午前10時)	6/22(土)	開始時間に注意
	24	ボーリング (午前10時) 【約900円】	6/21(金)	アルプラザポウル
	25	ピンポンの会 (市体育館) 【300円】	6/6(木)	6/21(金) 6/25(火)
	26	ダンス教室	6/10(月)	午前10時 注意
	27	健康麻雀 6/17(月)、6/24(月)は、9時30分開始 初心者指導	6/2(日)	6/7(金) 6/8(土)
			6/9(日)	6/12(水) 6/16(日)
			6/17(月)	6/23(日) 6/24(月)
28	運営委員会	6/11(火)		